



4月のできごと

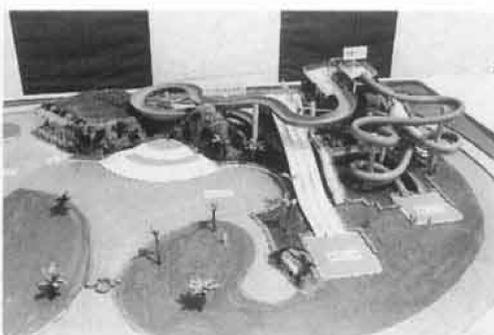
街のアルバム帳

まちづくりの情熱が花開く 「神戸公民館落成式」

4月2日 新しくなった神戸公民館の落成式が盛大に行われ、市や工事関係者、地元住民などが出席し、新しいまちづくりの拠点の完成を祝いました。

式典では、市長や関係者によるテープカットが行われたの続き、神戸雨乞い芸能保存会が太鼓演奏を披露。また、住民手づくりの投げもちが行われるなど、会場には地元のまちづくりにかける情熱があふれていました。

新しい公民館は、木のぬくもりを生かしながら、現代的な雰囲気盛り込んだ建物で、住民の文化や教養、コミュニケーションなどを深める役割を担っていきます。



“水辺の遊空間”をテーマに 「(仮称)富士市市民プール起工式」

4月5日 元吉原地区へ移転新築する市民プールの起工式が、田中新田の建設場所で行われました。式典には、市長を初め、工事関係者や地元住民など100人余りが出席し、工事期間中の安全を祈りました。

現在の市民プールは老朽化が進んでいることや、プール南側のロゼシアターの完成とともに周辺の都市化が進んでいることから、プールの移転新築が決まりました。

新しい市民プールは、流水プールをメインに、さざ波プールや子供プール、スライダーなどを配置し、市民のレクリエーションの場として平成8年夏にオープンします。

富士のやぶ北茶の看板娘 「ミス茶娘クイーンコンテスト」

4月9日 富士の茶娘を決める「ミス茶娘クイーンコンテスト」がロゼシアターのレセプションホールで開かれ、第9代ミス茶娘クイーンに河野美保さん(中央)、ミス茶娘に仁藤方記子さん(左)と勝亦美沙さん(右)、そのほか7人の茶娘が選ばれました。

富士市は、昨年の県茶品評会で上位入賞を独占し、ことしは、皇室への献上茶謹製の指定を受けました。

茶娘はこれから2年間、富士市の特産物「富士のやぶ北茶」をPRする看板娘として活躍していきます。





富士のやぶ北茶が皇室へ 「献上茶謹製事業記念式典」

4月28日 皇室へお茶を献上するための「献上茶謹製事業」の記念式典が開かれました。

式典は、指定茶園の一つとなっている大淵の市農協茶業研修センターでの「茶摘み式」から始まりました。神事の中で、9人のミス茶娘が生葉を摘み取り、集めた葉は、記念式典会場である青島の農協会館ホールへ運ばれました。会場には、ほかの指定茶園で摘まれた茶葉も集められ、手もみ保存会のメンバーにより、丁寧に加工されました。

完成したお茶は、5月10日に市長ほか関係者が上京し、無事、皇室へ献上されました。



公園ルネッサンス第1弾 「新通町公園開園式」

4月29日 市が、「公園ルネッサンス事業」の一つとして進めていた吉原の新通町公園の再整備が終了し、その開園式が、市と地元との共催で開かれました。

公園ルネッサンス事業とは、今まであった公園を再整備するだけでなく、付加価値をつけて魅力ある公園にするというもので、新通町公園が、その第1弾となります。

新通町公園では、駐車場の確保や自転車安全指導用の三二信号機の設置が行われ、今まで置かれていた新幹線車両内部も、交通安全の視聴覚室として改修されました。

当日参加した子供たちは、楽しく遊びながら、交通ルールを学んでいました。



議長に 小林大八郎さん

副議長に 浅田武溥さん

五月十九日の臨時市議会で、議会の役員選挙が行われ、議長に小林大八郎さん、副議長に浅田武溥さんが選ばれました。また、各委員会の正副委員長も次のとおり決まりました。(以下敬省略)



小林議長

昭和五十年、富士市議会議員に初当選以来、六期連続当選。この間、常任、特別委員会委員長のほか、第二十四代副議長を歴任。住所は、荒田島一五一の十二。六十一歳。



浅田副議長

昭和五十年、富士市議会議員に初当選以来、六期連続当選。この間、文教民生、大学設置促進特別委員会などの委員長を歴任。住所は、一色一八七の一。六十一歳。

常任・特別、議会運営委員会の 正副委員長 (◎委員長 ○副委員長)

- 総務企画委員会 ◎杉山昭伍 ○味岡哲男
- 文教民生委員会 ◎合志富男 ○石丸恵美子
- 環境経済委員会 ◎渡辺 勝 ○大和田隆
- 建設水道委員会 ◎影島利正 ○渡辺敏昭
- 議会運営委員会 ◎影島嘉彦 ○大和田隆
- 富士・愛鷹山麓地域環境管理特別委員会 ◎山下雄司 ○杉山昭伍
- 第二東名自動車道対策特別委員会 ◎吉川正一 ○味岡哲男
- 拠点都市整備促進特別委員会 ◎大石松雄 ○渡辺 進
- 地震防災対策特別委員会 ◎服部 弘 ○中村鋭行